

## 企業情報

株式会社あきた創生マネジメント  
業種：医療・介護業  
従業員規模：11～50人

## 課題分類

業務プロセスの効率化  
社内の働き方改革

## DX実践の目的

コミュニケーション

## スマートフォンの活用で介護職員間や利用者の家族との情報共有をスムーズに！

## 課題内容

- 介護人材のマネジメントと介護施設の運営を行っているが、介護業務の効率化や介護職員間のコミュニケーションに課題があった。
- ・ 利用者の介護情報が手書きのため、介護記録を探すことに時間を要していた。
- ・ 職員間の情報の送達確認や、外国人実習生との意思疎通(言語の壁)に課題があった。

## 実施概要

- 介護記録システムとコミュニケーションツールを導入した。
- 介護記録はスマートフォンを使用して記録し、食量や歩行の様子などの写真や動画も保存した。
- 外国人技能実習生とは自動翻訳機能を使用し、必要事項を共有した。
- さらに、コミュニケーションツールを活用し、利用者の家族に対して介護状況の連絡を行うことも可能になった。

## 効果

- 動画や写真もシステムに記録できるため、利用者の様子を正確に記録・共有できるようになった。また、利用者の家族へ連絡する際に、介護記録システム内のキーワード検索機能を使用することで、介護記録を探す時間の短縮につながった。
- コミュニケーションツールの既読機能を活用し情報の確認状況が明確になるとともに、自動翻訳機能で外国人技能実習生とのやり取りも円滑になったことから、介護職員間のコミュニケーションが取りやすくなった。
- コミュニケーションツールの掲示板機能を活用し、自然災害やコロナ禍などの緊急時におけるリアルタイムでの情報共有が可能となった。
- コロナ禍においても、ビデオ通話によるオンライン面会で利用者や利用者の家族がコミュニケーションを取れるようになった。
- 業務がデジタル化したことで、紙の削減にもつながった。

## 苦労話

職員の年齢層が高いこともあり、やり方を変えることに抵抗され、途中で諦めてしまうこともあったが、ツール専任の担当者を設置することで、相談できる環境をつくり対応した。

## ITツール

【使用ツール】LINE WORKS <https://line-works.com/>  
【取り扱い企業】LINE WORKS株式会社 <https://line-works.com/>  
【ツール概要】情報や予定の共有を円滑にするコミュニケーションツール



## Point

- ・介護記録システムで介護記録の検索時間を短縮
- ・自動翻訳機能で外国人技能実習生との情報共有が円滑に
- ・緊急時にリアルタイムで情報共有
- ・オンライン面会で利用者や利用者家族のコミュニケーションが向上

介護職員間のコミュニケーションの課題



手書きの介護記録を探す時間がかかっている

## コミュニケーションツール

- ・既読機能で確認状況が見える化
- ・自動翻訳機能で外国人技能実習生とのコミュニケーションが円滑に
- ・緊急時にリアルタイムで情報共有
- ・ビデオ通話でオンライン面会を実施し、利用者や利用者の家族のコミュニケーションが向上



介護職員間や利用者の家族との情報共有

## 介護記録システム

- ・利用者に関する情報はスマートフォンを使用し、写真や動画も撮影して記録
- ・キーワード検索で介護記録の検索時間を短縮



## コミュニケーションの円滑化

## 検索時間の短縮

## 補助金活用

経済産業省・秋田県・大館市 各種補助金

【使用ツール】ケアコラボ <https://page.carecollabo.jp/>  
【取り扱い企業】ケアコラボ株式会社 <https://page.carecollabo.jp/>  
【ツール概要】利用者の生活の様子などを記録するクラウド型介護記録システム